



なぜ薬剤師は 転職するのか？

 <https://yakuzaishibestcareer.com/>

薬剤師ベストキャリア 資料配布について

年々変わりゆく、薬剤師を取り巻く環境。
特に、薬剤師の転職市場については、ここ数年で大きく変化し、
首都圏を中心に『買い手化』が進んでいます。
本資料では「薬剤師はなぜ転職するのか？」というタイトルで
薬剤師の主な転職理由や、その背景などに触れています。
以前のように簡単に転職できなくなった今だからこそ、
改めて、薬剤師の転職事情を知っていただき
ご自身での転職活動やキャリア形成に
役立てていただければと思います。



**なぜ薬剤師は
転職するのか？**



**原因は『薬剤師のバブル市場』！
転職しやすい環境だったため**

薬剤師バブル市場

の過去は転職しやすい環境だった!?



薬剤師は数年前まで地方～首都圏関係なく、『人材不足』が叫ばれている職種でした。

その背景には『**医薬分業**』のキーワードが欠かせません。医薬分業が始まった1974年時点の薬局数は約26,000軒。それが2019年の時点では、60,000軒を突破しています。

コンビニの数よりも増えた、薬局。そのなかで問題となったのは言うまでもなく『人材確保』です。

各薬局は薬剤師の取り合い合戦となり、今や薬剤師の転職市場は『**超・売り手市場**』となったのです。十数年前までは「転職をすればするほど年収が上がる」「転職をすればするほどスキルが上がる」と言われていた時期もありますので、そういった背景が薬剤師の「転職」を後押しした背景だったのでしょう。

しかし、薬局の増加に伴い、薬剤師数も急激に増加。ここ数年では充足傾向にあるため、昨今の薬剤師の転職市場は激化状態。首都圏を中心に『**買い手化**』が進んでおり、以前のように転職がスムーズにいかない事例が増えてきました。

**なぜ薬剤師は
転職するのか？**



**『大手チェーン調剤薬局シェア率の低さ』
＝小規模調剤薬局が多数だから**

大手チェーン薬局の シェア率が低い

つまり…小規模調剤薬局が多数の業界

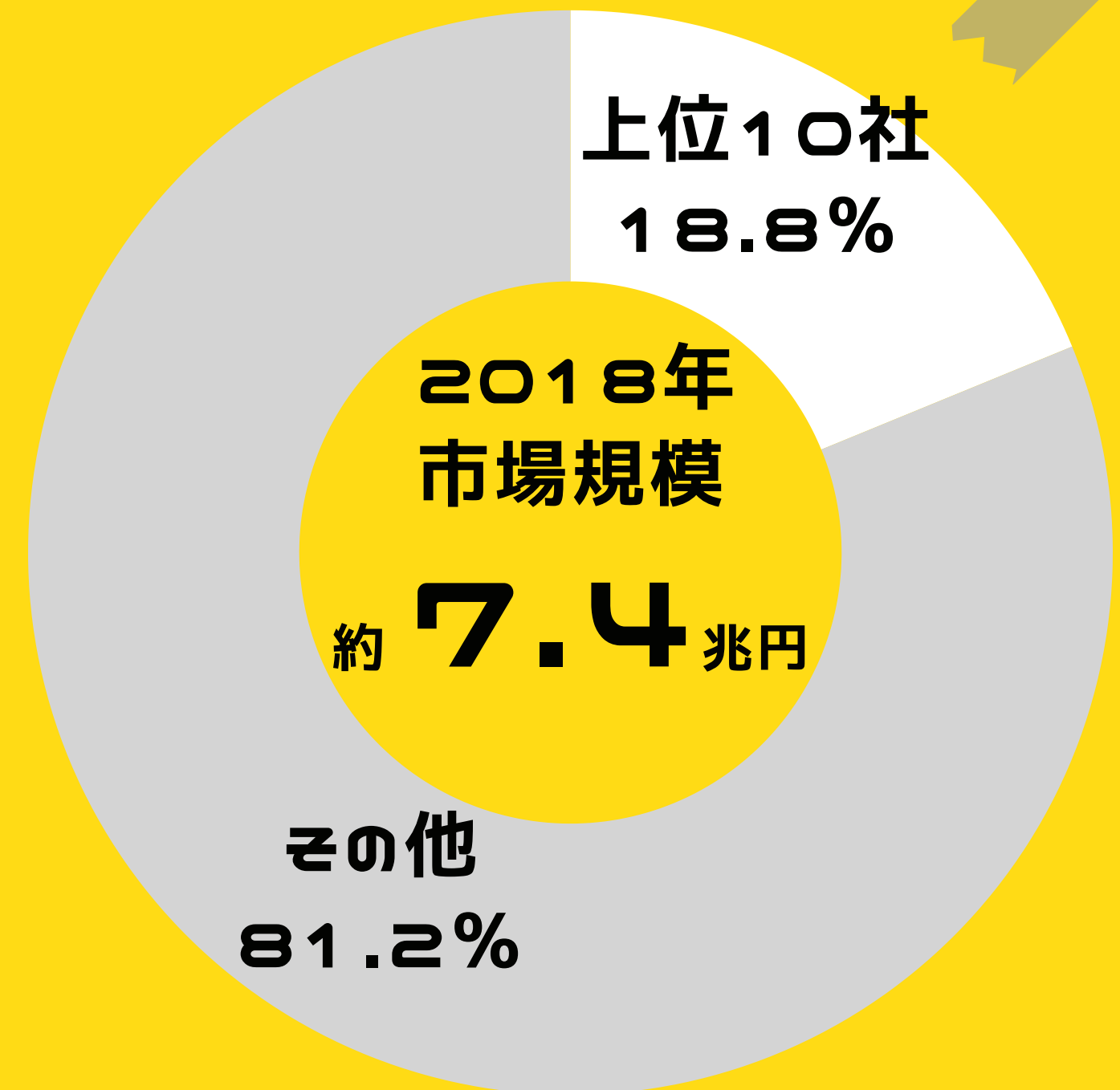
薬局業界は大手のシェア率が低いことが特徴です。

大手薬局・上位10社の売上を合計しても、
市場規模の20%にも届かない数字です。

そのため、薬局業界は中小規模の薬局が多いことが特徴。
特に、小規模薬局の場合は管理薬剤師までの昇進しか
望めないことが多く、キャリア限定的になってしまいます。
また、応需している科目や領域も限られてくるため
自身の望むキャリアを叶えるために、
「転職」という選択肢をせざるを得ない場合があります。

「シェア率」とは

シェア率とは他に「市場シェア率」や「市場占有率」「マーケットシェア」と呼ばれ、特定の市場全体において自社の商品やサービスが占める割合のことを指します。



**なぜ薬剤師は
転職するのか？**



**『薬剤師は女性が多い』
ライフステージの変化とともに
転職が必要となることが多かったから。**

薬剤師は 女性が多い

だからライフステージが変わる度に…

厚労省の調査によると、令和2年の薬剤師数は321,982人で、男性124,242人（38.6%）、女性197,740人（61.4%）となっています。男女割合は、約4：6と女性が多め。女性が多いため、結婚・妊娠・出産・育児とライフステージの変化に伴い、転職を余儀なくされるケースが多くあったことが背景となっています。

現在は、女性の出産後の復帰を支援する会社が多くなってきましたが、以前は産休育休制度・時短勤務制度が整っていない会社も多かったため、より働きやすい職場を求めて、転職という選択肢をされる方も少なくなかったようです。



**なぜ薬剤師は
転職するのか？**



『就活での自己分析の甘さ』 からのミスマッチ

就活での自己分析 の甘さ

はミスマッチとなる

薬学生は卒業研究や国家試験対策と同時進行に就活を進めなくてはならず、就活準備の時間を確保しにくい状況です。そのため、企業研究やインターン、自己分析などの就職準備活動を行わずに、就職してしまうケースが多発しています。また、新卒薬剤師の就職は、比較的『売り手市場』となっています。内定が出やすい環境のため、熟考せずに就職。結果的に自分に合わない会社に就職してしまい、早期で転職をしてしまうことも。



『安易に転職をしない』 というより 『安易に転職先の選択』をしない

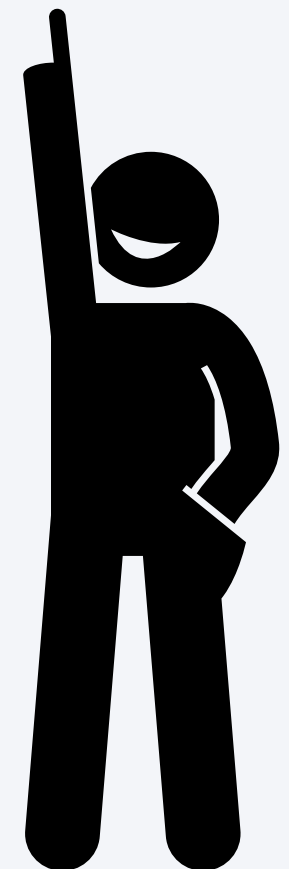
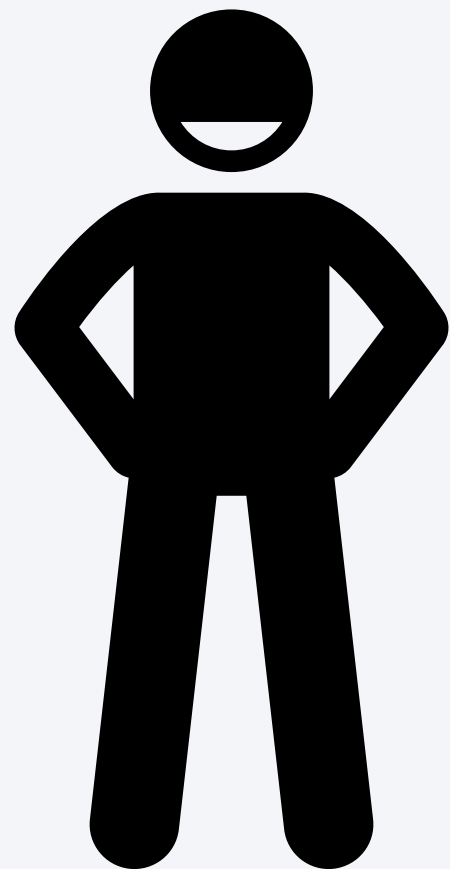
薬剤師バブル市場が終わり、
安易に転職ができなくなってきた現状。

しかし、転職を諦めてしまい

- ✓ キャリアアップのチャンスを逃す
- ✓ 現職での人間関係の悪化に心を病んでしまう

などは本末転倒です。

安易に転職をしないのではなく
『安易に転職先の選択をしない』
ように心がけることが大切です。



**なぜ薬剤師は
転職するのか？
～おまけ～**



よくある 転職理由と対処方法



薬剤師 あるある転職理由 人間関係

今も昔も一番多い理由。人間関係！

人間関係が悪化してしまっても…

- ・店舗異動が難しい
- ・部署異動ができない
- ・物理的な距離をとる広さがない

など、逃げ場が少ない環境であることから、
「人間関係」がピックアップ！

転職時の注目ポイント

面接と併せて、職場見学を行う。

- ▶ 職員同士がコミュニケーションを取れているか挨拶ができているか等をチェック！

面接時に雰囲気を聞く

- ▶ 職員の仲が良い職場であれば「関係性の良い職場ですよ」とすぐ答えてくれることが多い。

転職エージェントを利用して、企業風土や評判を聞く。

- ▶ 第三者からの意見を聞き、総合的に判断することができる。

しかしながら、客観的には良い職場でも
あなたにとって良い職場であるとは限りません。
また、就任してみないとわからないというのも事実。

薬剤師バブル市場が崩壊し以前と比べて
選択肢が少なくもなっているため、
転職を繰り返すことも厳しい昨今。

「配属ガチャ」「同僚ガチャ」と諦めずに

**人間関係を円滑にするために
できることをしていきましょう**

「〇〇ガチャ」とは

「ガチャガチャ」「ガチャポン」
と呼ばれる、何が出るかわから
ないカプセルトイのようである
という事から由来した言葉。
人生は努力次第ではなく運次第で
あるという皮肉や諦めも混じった
言葉です。



人間関係を円滑にするために

自己分析／他者理解

自分の得意なタイプ・苦手なタイプを知り
苦手なタイプの方とは、適切な距離を取るなど
防衛方法としても活躍します。

コミュニケーションスキルの 勉強

笑顔で話す・ゆっくりと話す・挨拶をする
相槌を打つなど、すぐに実践ができる方法もあり
ます。良好なコミュニケーションは人間関係構築
の第一歩となります。

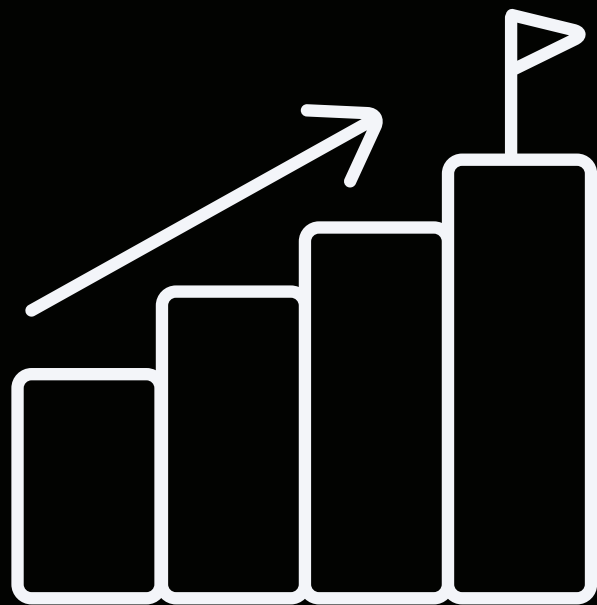
一人で抱え込まない

もし、人間関係に悩んでいる際は、一人で抱え込
みすぎないことが大切です。家族・友人や、状況
が悪化している場合には公的機関等も利用するこ
とがあります。

人間関係を円滑にするために

＼ 自己分析はプロと一緒に！ ／

「自己分析が上手くできません！」
という質問をよくいただきます。
自己分析は自身でも出来ますが、上手くいかなかったり、
納得感を得られないことも。
弊社では国家資格・キャリアコンサルタントが
キャリアの棚卸をお手伝い！
プロの視点から自己分析をお手伝いいたします。



日本メディカルキャリアでは**薬剤師**の方に 無料でキャリア相談を行っております

私たちがご提供するのには単に「転職して終わり」ではない”キャリア支援”。
経験豊富な国家資格者が多数在籍し、キャリアや開業・ライフプランを通し
皆さまの人生のステージに寄り添った、長期的なお手伝いをいたします。
キャリアカウンセリングをご希望の方は下記よりお申込みください。

キャリア・転職・開業 個別相談のご予約はこちら

個別相談を予約

COMPANY DATA

社 名 MRT株式会社
設立年月日 2000年1月26日
資 本 金 4億3,211万円
本社所在地 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-18-2フレーム神南坂3階
代 表 者 代表取締役 小川 智也（医師）

事業内容

医療情報のプラットフォームの提供

1. 医師及び看護師等の職業紹介
2. 医療機関の開設及び運営のコンサルティング
3. 医師が発信するオウンドメディアの運営
4. 医局向けグループウェアの運営
5. 遠隔診療・健康相談サービスの運営

サービスの詳細を見る